

差替え修正箇所一覧表(5章及び6章)

章	項	修正箇所
5. 都市基盤の整備	5. 住宅対策の推進	P60／施策の方向「1. 住環境の整備」における目標指標
6. 計画推進のために	5. シティブランディングの推進	P77／目標指標 P78／施策の方向「1. シティブランディングの推進」の施策における重点の位置付け
	6. 効率的で健全な行財政運営	P79／担当課 P79／現況と課題 P80／施策の方向「1. 効率的な行政運営の推進」における目標指標
	7. 地域連携の推進	P81／担当課 P81／現況と課題

施策の方向

1. 住環境の整備

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年	2020年	2021年	2022年	2023年
高層の市営住宅耐震改修	団地	0	0	1	0	1
特に著しい損傷の空き家数の減少	件	10	10	10	10	10

施 策	
1.市営住宅の整備	重点
2. 空き家・空き地対策の推進	

2. 移住・定住の促進

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年	2020年	2021年	2022年	2023年
移住・定住相談件数	件	342	240	240	240	240
空き家・空き地バンク成約件数	件	44	30	30	30	30

施 策	
1. 移住・定住の促進	重点(戦略)

主な関連計画

- ◇桐生市空き家等対策計画（2018～2022 年度）
- ◇桐生市住宅マスタープラン（2011～2020 年度）
- ◇桐生市公営住宅等長寿命化計画（2010～2019 年度）
- ◇桐生市公共施設等総合管理計画（2017 年度～）
- ◇桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2015～2019 年度）

5-6 水道水の安定供給



主担当課名	水道総務課、工務課、浄水課	関係課名	
-------	---------------	------	--

基本方針

安心・安全な水質の水道水を安定供給するため、水道事業経営の更なる健全化・効率化を図りながら、水道施設の戦略的な維持管理・更新等を推進します。

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年 (2019年)	2020年	2021年	2022年	2023年
「水道水の安定供給」の市民実感度	%		-	↑	-	↑
水道普及率	%	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9

現況と課題

- ◆全国的に水に対する安全性への関心が高まりを見せており、より信頼性の高い水質検査が求められています。
- ◆人口減少に伴い水需要の減少が見込まれる中、施設更新の際には、施設規模の適正化を図る必要があります。
- ◆老朽化した諸施設の適正管理を行うとともに、災害時等の応急給水・応急復旧体制を確立する必要があります。
- ◆将来にわたって水道事業を安定的に運営するため、経営の効率化や財政の健全化など経営基盤強化に向けて取り組む必要があります。

施策の方向

1. 国際交流の推進

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年	2020年	2021年	2022年	2023年
国際姉妹都市交流等交流事業参加者数	人	231	235	240	245	250
在住外国人支援事業利用件数	件	256	260	260	260	260
中学生海外派遣事業参加者数	人	10	10	10	10	10

施 策

1. 国際教育の充実
2. 外国人住民に対する支援・交流の推進

主な関連計画

◇桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2015～2019年度）

6-5 シティブランディングの推進



主担当課名	広報課	関係課名	すべての課
-------	-----	------	-------

基本方針

桐生が市民にとってより一層暮らしやすいまちになること、また、首都圏をはじめ市外より多くの人から選ばれるまちになることを目指し、市民、団体、事業者が、桐生の「らしさ」や「持ち味」を活用して、まちの価値を大きくする取り組みを推進します。

目標指標	単 位	基準値	目標値				
		2018年	2020年	2021年	2022年	2023年	
「シティブランディングの推進」の市民実感度	%	(2019年)	-	↑	-	↑	
人口総数に対する転出者の割合	%/年	2.99 (2017年)	2.90	2.80	2.70	2.60	

現況と課題

- ◆本市では、“産業と自然、教育と文化に育まれたファッションタウン桐生の創造”をコンセプトとするファッションタウン構想※が本市の目指すべきまちづくりの方向性と共通していることから、市民や関係機関との連携を図りながら支援しております。
- ◆地域の魅力を再発見・磨き上げようとする取り組みが複数の団体により市内各所で展開されており、市民主体の地域活性化の動きが活発化してきています。
- ◆こうしたまちの価値を大きくする取り組みを推進するに当たっては、市民、団体事業者の皆さんが地域に関心を持ち、まちの価値、魅力に気づくことがとても重要です。
- ◆まちの価値を大きくする取り組みや地域を見つめ直すことは、居留意欲の向上のためにも重要です。
- ◆取り組みの推進にあたっては、都市経営や民間主導による公民連携などの新たな視点を積極的に取り入れながら、活動環境を整えることが重要です。

施策の方向

1. シティブランディングの推進

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年 (2019年)	2020年	2021年	2022年	2023年
桐生の魅力を語れる市民の割合	%	(2019年)	—	50.0	—	60.0
インスタグラムで#(ハッシュタグ)桐撮りを使った投稿数	件/年	1,841	2,000	2,200	2,500	3,000
桐生市公式ツイッターの投稿のリツイート数	件/年	1,525	2,000	2,200	2,500	3,000

施 策	
1. 理念・方針等の周知啓発	重点(戦略)
2. 推進体制の活動支援	重点(戦略)

主な関連計画

◇桐生市シティブランディング戦略

※ファッションタウン構想：地域が地域にある産業の発展を図りつつ、その地域の歴史・文化、観光資源等との融合及び消費地との直結による新しい経済活動創出を図り、新しいファッション情報発信基地・生活文化都市としての総合的なまちづくりにより産業と地域の活性化を図ろうとするもので、構想を具現化する組織として、平成9年5月にファッションタウン桐生推進協議会が桐生商工会議所内に発足。

6-6 効率的で健全な行財政運営



主担当課名	企画課、財政課、総務課、人事課、情報管理課、税務課、納税課	関係課名	契約検査課、建築住宅課、監査委員事務局
-------	-------------------------------	------	---------------------

基本方針

限られた資源を有効に活用し、持続可能都市に向けた行政経営を推進するため、行政自らが変化し、あらゆる課題に柔軟に対応できるように組織形態や運営方法を見直します。

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年	2020年	2021年	2022年	2023年
「効率的で健全な行財政運営」の市民実感度	%	(2019年)	-	↑	-	↑
経常収支比率	%	95.0 (2017年)	95.0	95.0	95.0	95.0
行政改革方針実施計画の進捗度	%	0	5	10	20	30

現況と課題

- ◆様々な視点から事務事業を見直すとともに、新たな行政ニーズに対し、民間活力の活用を図りながら、より効率的・効果的に対応できる行政経営を推進する必要があります。
- ◆サービス水準の維持・向上及び費用対効果を十分に検討し、民間活力の活用を図るとともに、市民団体等との連携を深め、自治組織、NPO及び民間との協議の更なる推進を図る必要があります。
- ◆自主性・自立性の高い行政経営を行うため、それを支えていく職員の意識改革、人材育成を推進する必要があります。
- ◆個人情報や行政情報を適正に管理し、市政に対する市民の信頼を確保するとともに、ICT（情報通信技術）を効果的に活用するなど、市民サービスの向上を図ることが求められています。
- ◆課税客体を正確に把握し公正な賦課を行い、市税等の収納率の向上を図るとともに、遊休資産の利活用や委託料、補助金の見直し等を行い、事務・事業コスト削減に努める必要があります。

施策の方向

1. 効率的な行政運営の推進

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年	2020年	2021年	2022年	2023年
定員管理の適正化	人	1,090	1,073	1,028	1,004	994
市民に影響のあるネットワークシステムトラブルの発生件数	件	0	0	0	0	0

施 策

1. 行政経営の推進 重点
2. 情報化の推進

2. 安定した財政運営の推進

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年	2020年	2021年	2022年	2023年
市税の収納率	% (年)	92.87	95.74	95.74	95.74	95.74
実質公債費比率	% (年)	5.1 (2017年)	5.1	5.1	5.1	5.1
将来負担比率	% (年)	9.0 (2017年)	8.5	8.0	7.5	7.0

施 策

1. 安定した財政基盤の形成 重点
2. 民間企業の経営管理手法の導入

3. 公共施設マネジメントの推進

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年	2020年	2021年	2022年	2023年
公共施設等総合管理計画の類型別に策定する個別計画策定数	計画	0	23	23	23	23
閉校後の跡利用方針未決定施設数	施設	2	0	0	0	0

施 策

1. 公共施設マネジメントの運営 重点(戦略)
2. 用途廃止後の施設の有効活用 重点(戦略)

主な関連計画

- ◇桐生市人材育成基本方針（2014年度～）
- ◇桐生市行政改革方針（2019年度～）
- ◇桐生市公共施設等総合管理計画（2017年度～）

6-7 地域連携の推進



主担当課名	広域連携推進室、秘書室	関係課名	市民課
-------	-------------	------	-----

基本方針

社会資本整備の充実や車社会の進展に伴う市民の日常生活圏の拡大に対応するとともに、市民生活の利便性向上、行政運営の効率化につなげるため、地域連携を推進します。

目標指標	単 位	基準値	目標値			
		2018年	2020年	2021年	2022年	2023年
「地域連携の推進」の市民実感度	%	(2019年)	-	↑	-	↑

現況と課題

- ◆本市は、両毛広域都市圏総合整備推進協議会※を構成する2県11市町との緊密な連携により、効率的で機能的な広域行政を展開するとともに、国内親善都市である茨城県日立市と徳島県鳴門市と観光や物産の振興において、交流を深めるなど、様々な地域の連携を推進しています。
- ◆人口減少や少子高齢化の進展、広域的な行政需要の増大、行政改革の推進という大きな流れの中、持続可能なまちづくりを進めながら、市民サービスの維持・向上を図るため、広域的な視野に立った都市間連携が必要となっています。

※両毛広域都市圏総合整備推進協議会は、群馬・栃木の2県、桐生・太田・館林・みどり・足利・佐野の6市及び邑楽郡の板倉・明和・千代田・大泉・邑楽の5町で構成されている。